下肢静脈瘤の手術を受けられる患者さんへ

患者ID 氏名

担当医担当看護師

配付日

	1病日	2病日		3病日	【退院後の生活について】	
	手術1日前	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目		
達成目標	手術後の経過について理解できる		・痛みによる苦痛がない ・足背動脈の触知ができる ・創部の腫れや出血がない	・退院指導の内容を理解できる	・アンシルク(弾性ストッキング)は、約1ヶ月は着用し続けてください。状態によっては、さらに長い期間着用する場合もありますので、着用する期間は外来受診時、医師に確認してください	
内服	・入院時に薬剤師より持参薬および服薬状況について確認します				・足の腫れが気になる時には、足の下に 枕を入れるなど、足を高くして寝てください ・足関節、膝関節の曲げ伸ばしをしてくだ	
手術		手術			さい ・医師の許可がでるまでは、正座はしない	
注射		・点滴をします		・医師の許可後、点滴を抜きます	でください ・運動制限はありません。長時間の立ちた 事や家事については、医師と相談してくだ	
検査	・採血		・レントゲン	-採血	さい ・水分は1日1000ml~1500mlを目安に1 回で50~100mlずつ飲んでください	
処置	・穿刺部を除毛します ・両足の甲に、治療後の血流確認のための印をつけます		・手術室で尿の管を入れます	・尿の管を抜きます	以下の症状がある時はご連絡ください ・創部が化膿している ・創部に発赤がある	
			・酸素飽和度モニターをつけます	・医師の指示でモニターを外します	・剧部に光赤かめる ・38.0度以上の発熱がある ・足にむくみがある	
		・術側でない足に、弾性ストッキングを着用 します	・術側でない足に、フットポンプをつけます	・フットポンプを外します・術側でない足は、医師の指示後、弾性ストッキングの着用は不要です	・足が重い・足の色が悪い	
			・術側の足は、弾性包帯で巻きます	・術側の足に、アンシルク(弾性ストッキング)を着用 します	•平日時間内 (8:30~17:00)	
				・創部の確認を行い、必要時は消毒、ガーゼ交換を行います	心臓血管外科外来: 0985-85-9885 総合予約室 : 0985-85-1225	
食事	・21時以降は食べられません ・飲水はできます	・指示された時間からは、飲食できません	・医師の許可後、飲水から始め、食事が開始となります	・制限はありません	-・土日・祝日、時間外 3階東病棟 :0985-85-1769	
活動・安静		•	・ベッド上安静です・体の向きを変えたい時は、看護師がお手伝いします・排便はベッド上で行います。看護師が介助しますので、ナースコールでお知らせください	・制限はありません・初めて歩くときは看護師が付き添います		
清潔	・除毛後、シャワー浴をしてください	・肺炎予防のため、歯磨きをしてください	・医師の許可があれば、看護師介助でうがいはできます	・医師の許可後、シャワー浴ができます ・傷はこすらず、泡で優しく洗い、押さえ拭きしてくだ さい		
説明	・医師が手術の説明をします ・医師が肺血栓症予防について説明します ・手術室の看護師が手術に伴う確認や諸説明をします ・手術前オリエンテーションを行います			・退院後の生活について説明します		
	・入院オリエンテーションを行います・患者用クリニカルパスを用いて、治療スケジュールについて説明します				* nate	
その他	・手術、麻酔の同意書は職員にお渡しください・マニキュアを落とし爪を切ってください・お化粧は落としてください・手術に必要な物品を確認します	・手術衣に着替えます ・手術中、ご家族は3階デイルーム・面談室 でお待ちください。場所を移動される時は必 ずスタッフへお声掛けください ・貴重品は、ご自身又はご家族で管理してく ださい	・痛みがあれば鎮痛剤を使用しますので、我慢せずには、安静による苦痛が強い時は、ナースコールでお知らせ・足の腫れが気になる時には、足の下に枕を入れるなり、足関節、膝関節の曲げ伸ばしをしてください	お知らせください		

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。